

第2学年道徳学習指導案

2年1組 男子19名 女子22名 計41名
指導者 西 ゆかり

1 主題名 「真の友情 2-(3)信頼・友情」

資料名 「あるピエロの物語」(出典『かけがえのないきみだから』)

2 ねらい 真の友情について考えさせ、友情を築くためには、互いを思いやり、励まし合い、高め合っていくことが大切であることを自覚させる。

3 主題について

(1) 価値について

人は、一生の間に、多くの人々とかかわりあいながら生きていく。そして人を思いやることは、人間関係を築く上で欠かせないものである。しかし、近年、核家族化や少子化が進み、基本的な人間関係を体験できずに育つ子どもが増えてきている。また、放課後の塾通いやテレビゲームの普及などで人間関係も希薄になってきているように思われる。そんな生徒に、真の友情について考えさせ、友人を思いやる気持ちが大切であることを自覚させることは、価値あることと考える。

(2) 生徒の実態

男女仲もよく、比較的まとまりのある明るいクラスである。一人ぼつんとしている生徒はあまり見かけない。しかし、毎日一緒に生活していても心を開いてつき合ったり、お互いにかかわっていったりするすべを知らない生徒が多いように感じる。そのため友人とトラブルがあったことを、大人に解決してもらおうとすることもよくある。また、表面的な仲のよさはあっても互いに励まし合ったり高め合ったりする経験も少ないように思う。

事前の授業では、話し手の言葉から気持ちを汲み取り、対応する言葉を考える学習をした。「靴のままトイレに入ったのは自分だけじゃないよ」という、話し手の言葉に対して、「そうだよ、仕方ないよ。誰にでもあるよ。」「実は私もあるのよねえ。」

「次から気をつければいいよ。」といった、共感やなぐさめの言葉を書く生徒ともいる。

また、「でも、いけないことをしたんだよ。」「でも、人のことを言うのはよくないよ。」

「でも、入ったことには変わらないよ(反省しろよ)」「今度から入らないようにしろよ。」

と、今の相手の気持ちだけでなく、これからのことを考えた言葉を書く生徒もいる。

このように、友人を思いやった態度は理解できていても、実際に実践できていない生徒が多いようである。この授業を通して、生徒が実際に行動しようとする意欲を高めていきたい。

(3) 資料について

友達のいない、内気なサーカス団員、サムの前に、性格が正反対のトムが現れた。二人は侵食を共にし友情を深めていくが、サムは相手が苦しい立場に立ったときに、自分のことばかり考えて真に相手を思いやった行動がとれない。逆に、サムを思いやって忠告してくれたトムの言葉を真剣に受け止められず、トムを遠ざける。そのうちに相手を信頼できなくなった、トムはサーカス団から姿を消す。

トムが調子に乗りすぎて団員から疎まれ、それを忠告できなかったサムに、「どうせ説教されるなら、おまえにされたかったぜ」と言った時の気持ちや姿を消したときの気持ちをじっくり考えさせたい。

(4) 指導上の留意点

事前の学習で、話し手の言葉から気持ちを汲み取り自分の対応を考えさせる授業を行なう。

思いやりについてのアンケートをとる。

調査実施日：11月5日 男子16名 女子16名 計32名

調査結果

ア 「思いやり」とはどうすることだと思いますか。

優しくすること・・・11名	相手のことを考えて行動すること・・・10名
親切にすること・・・4名	喜んでくれることをすること・・・2名
信じる心・・・1名	困っている人を助けること・・・3名
無回答・・・1名	

イ 思いやりのある言動をしたことがありますか。

ある・・・12名 ない・・・3名 わからない・・・17名

・「ある」と答えた人は、誰に対してですか。(複数可)

友達・・・9名 親・・・7名 家族・・・5名 知り合い・・・2名
下級生・・・2名 知らない人・・・1名 その他・・・1名

・「ある」と答えた人は、どんなことをしたのですか。

手伝いをした	相談にのった	泣いていたときなぐさめた
いじめられている人を仲間に入れた		保健室に連れて行った
欠席のときプリントを持っていった		親切にした

・そのときどんな気持ちになりましたか。

幸せな気持ち	うれしい気持ち	いいことしたな
大丈夫かな	早く元気になってほしいな	よかった

ウ 思いやりのある言動を受けたことがありますか。

ある・・・19名 ない・・・13名

・「ある」と答えた人は、誰からですか。(複数可)

友達・・・15人 親・・・5名 家族・・・5名
知り合い・・・4名 知らない人・・・1名

・「ある」と答えた人は、どんなことをしてもらったのですか。

けがの応急処置	遊んでもらった	困っているとき手伝ってくれた
欠席したときプリントを持ってきてくれた		けがを気づかってくれた
なぐさめてくれた	相談にのってもらった	親切にしてもらった
夜遅くなったとき送ってもらった		

・そのときどんな気持ちになりましたか。

うれしかった	ほっとした	友達っていいな
ありがとう	助かった	

エ 「思いやり」は必要だと思いますか。

必要・・・31名 必要でない・・・1名

・その理由を教えてください。

みんな自分勝手に行動してしまうから	いいことだから	助け合いだから	
仲良くするため	わからない	友達がいなくなるから	必要だから
相手のことがわかるから	人を信じる心が必要だから	信頼してもらえるから	
お互いにうれしくなれるから	苦しむ人をいなくするため	楽しく生きていくため	
友達が増えるから	世界が平和になる	人は助け合わないと生きていけない	

オ 友達っていいなと思うときはどんなときですか。

悩みを打ち明けられる はげましてくれる 学校が楽しい 遊んでいる
 助け合えるとき 笑いあえる 相談にのってくれるとき ものを借りられる
 思わない わからない

事前に思いやりの授業をする。

ア 主題名 人を思いやる心 イ 資料名 「指揮者のミス」

資料は、放送委員によるラジオドラマにしておく。

4 展開

過程	時間	主な学習活動	教師の具体的な働きかけ
導入	10分	事前の授業を振り返る。 本時のねらいを知る。 『「真の友情」に大切なことを考えよう。』	話し手の気持ちを考えた，対応を見てみよう。 ・今の相手の気持ちを考えた対応。 ・このあとの相手のことを考えた対応。
展開	30分	「あるピエロの物語」前半部分を読む。 炊事長に，トムに忠告するように言われたサムの気持ちと行動を考える。 トムの気持ちを考える。 物語の後半部分を読む。 「弁護したくても証拠がないよ」と言ったときのサムの気持ちを考える。 出て行ったトムの気持ちを考える。 トムの気持ちを思いやりながら，サムの対応を考える。 疑われたトムの気持ちを思いやりながら，サムの対応を考える。	登場人物の気持ちを考えながら読もう。 炊事長に，トムに忠告するように言われたサムはどうしただろう。それはどんな気持ちからだろうか。 「どうせ説教されるならサム，おまえにしてもらいたかったぜ」というトムの気持ちを考えてみよう。 「弁護したくても証拠がないよ」と言ったときのサムの気持ちを考えよう。 ・もしかしたらトムがやったのかもしてない。 ・最近あいつうるさいから，少し困ってしまえばいいんだ。 トムはどんな気持ちで出て行ったのだろう。 サムはトムに，どう言って忠告してあげればよかったのだろうか。 疑われたトムに，サムはどうしてあげればよかったのだろう。
まとめ	10分	「真の友情」を築くために大切なことはどんなことが考える。	「真の友情」を築くために大切なことはどんなことだろうか。 ・相手のことを思いやった言動をとる。 ・お互いに励まし合ったり高めあったりしていく。

5 評価

- (1) 真の友情について考えられたか。
- (2) 友情を築くためには，互いを思いやり，励まし合い，高め合っていくことが大切であることを自覚できたか。